

冬休みの生活について

子どもたちが心待ちにしている冬休みが、目前に迫ってきました。この期間を利用して、子どもたちの自主性や自立心が育つことを期待しています。感染症が流行り始める時期です。冬休みもインフルエンザを含めた感染症の感染防止を意識した生活を心がけていただき、安全で充実した冬休みとなるよう、以下の1～7の項目について、お子さんと一緒に考え、話し合いをお願いします。

1 外出時の約束 ～「誰と、どこに…」「外泊はやめよう」～

「誰と」「どこへ」「何をしに」「何時までに帰るか」など、必ず告げてから外出させるようにお願いします。また、冬休みだからといって、むやみに友達の家に泊まるのは、生活習慣の乱れにつながる心配があります。

2 安全意識を高める ～「被害を防ぐために」～

市内の小学生が関係した交通事故の原因は、ほとんどが「とび出し」です。出かける前に、左右の安全確認をすることや、自転車に乗るときはヘルメットを着用することへの、声かけをお願いします。また、不審者による被害を防ぐために、学校では「いか・の・お・す・し」の合言葉を守ることも、外出時には防犯ブザーやホイッスルを携帯することを指導しています。

また、冬休み期間は夕方、暗くなるのが早くなります。学校では日没時刻の30分前には家に向けて帰り始めるよう指導をしています。12月は16時15分、1月は16時20分には家に帰り始めるよう、ご家庭でもご確認ください。

3 遊びにマナーを ～「迷惑を考えて！」～

田畑に勝手に入ったり、お菓子のゴミをそのまま捨てたりすると多くの人の迷惑になります。また、エアガンなどの危険なおもちゃでは遊ばないなど、周囲のことを考え、楽しく遊ぶためのルールやマナーについても考えさせていただけるとよいと思います。また、冬は乾燥しやすい季節です。火遊び等の危険な遊びにもお気をつけください。

いかない



のらない



おおごえでさけぶ



すぐにげる



しらせる



4 見通しをもたせる ～「何を」「いつ」「どのくらい」～

日ごろは、学校のスケジュールで動いています。長期の休みは、お子さんと相談して、スケジュールの作成をお願いします。学校では原則として、午前10時までは家庭学習を行うように指導しています。2 学期までの学習をお子さんと一緒に振り返っていただき、苦手分野に重点をおいて学習していただけるとよいかと思ひます。

5 家族の一員として、規則正しい生活を

～「経験は自信や意欲の源」「早寝、早起き、朝ご飯」～

お手伝いは大切な経験です。家族で過ごす時間が多くなる年末年始には、自立心を育てるためにも、手伝いなど家族の一員としての自分の役割を決めて、それを実践することをお勧めします。また、長期の休みはどうしても生活リズムが乱れがちです。有意義に過ごすために、「早寝、早起きをする」「朝食をきちんととる」ことを通して、規則正しい生活を送れるようお願いします。

6 SNS、オンラインゲームによる被害に注意 ～「SNSによる被害防止」～

SNS やオンラインゲームなどの被害に遭う小中学生が増加しています。ご家庭で約束・ルールを決め、確実に守れるようお願いします。

7 小学生らしい生活を ～「トラブルに巻き込まれないために」～

冬休みはクリスマスやお正月といった予定もあり、お金を手にする機会も増えるかと思ひます。お金を大切に管理することや子どもたちだけでゲームセンターやショッピングセンターに行かないことなどの約束を確認していただけるよう、お願いいたします。

<何かあったら連絡を！>

一宮警察署 24-0110 (花池交番に直接行く方法もあります)

大和東小学校 28-8717

